

土岐市新型コロナウイルスワクチン接種 実施計画

令和3年4月13日

土岐市新型コロナウイルスワクチン接種対策室

この計画は、国から示された地方自治法第 245 条の 9 に基づく処理基準である「新型コロナウイルス感染症に係る予防接種の実施に関する手引き」に基づき策定するものである。

なお、この計画は、現時点での内容であり、今後、国の通知、ワクチンの供給状況、事業の検討・調整状況等により、内容を変更する場合がある。

1. 実施期間

令和 3 年 2 月 17 日から令和 4 年 2 月 28 日まで ※国の定める期間

2. 接種対象者

基準日：令和 3 年 1 月 1 日現在

医療従事者等	総人口の 3%	1,719
高齢者	75 歳以上の者	9,929
	65 歳以上 75 歳未満の者	8,399
基礎疾患を有する者	総人口の 6.3% (20 歳から 64 歳の場合)	3,610
高齢者施設等の従事者	総人口の 1.5%	859
60 歳から 64 歳の者		3,651
上記以外の者		21,999
16 歳未満の者	※接種対象外	7,128
総人口		57,294

3. 想定する接種数

○本市の人口	約 5 万 7 千人
・高齢者 (65 歳以上)	約 1 万 9 千人
・一般 (65 歳未満) ※医療従事者・16 歳未満 (約 9 千人) 除く	約 2 万 9 千人
○合計	約 4 万 8 千人
○接種見込数	約 3 万人 (約 6 万回)
・高齢者 (接種率 70%)	約 1.3 万人 (約 2.6 万回) ワクチン：27 箱
・一般 (接種率 60%)	約 1.7 万人 (約 3.4 万回) ワクチン：35 箱

※ワクチンの供給単位 (ファイザー社の場合)

1 箱 195 バイアル×1 バイアル 5 回接種=975 回 (1 人 2 回接種のため、487 人分)

4. 接種順位

順位	区分	内容
1	医療従事者等	(県事業)
2	高齢者	令和3年度中に75歳以上に達する方
		令和3年度中に65歳以上に達する方
3	基礎疾患を有する者	<p>①令和3年度中に65歳に達しない者であって、以下の病気や状態の方で、通院/入院している方</p> <ul style="list-style-type: none"> ・慢性の呼吸器の病気 ・慢性の心臓病(高血圧を含む。) ・慢性の腎臓病 ・慢性の肝臓病(肝硬変等) ・インスリンや飲み薬で治療中の糖尿病又は他の病気を併発している糖尿病 ・血液の病気(ただし、鉄欠乏性貧血を除く。) ・免疫の機能が低下する病気(治療中の悪性腫瘍を含む。) ・ステロイドなど、免疫の機能を低下させる治療を受けている ・免疫の異常に伴う神経疾患や神経筋疾患 ・神経疾患や神経筋疾患が原因で身体の機能が衰えた状態(呼吸障害等) ・染色体異常 ・重症心身障害(重度の肢体不自由と重度の知的障害とが重複した状態) ・睡眠時無呼吸症候群 ・重い精神疾患(精神疾患の治療のため入院している、精神障害者保健福祉手帳又は療育手帳を所持している、又は自立支援医療(精神通院医療)で「重度かつ継続」に該当する場合)や知的障害(療育手帳を所持している場合) <p>②基準(BMI 30以上)を満たす肥満の方</p>
		<p>高齢者施設等の従事者</p> <p>高齢者等が入所・居住する社会福祉施設等において、利用者に直接接する職員</p>
		<p>60～64歳の者</p> <p>ワクチンの供給量によっては、基礎疾患を有する者と同じ時期に接種を行う</p>
4	上記以外の者	ワクチンの供給量等を踏まえ、順次接種

5. 高齢者施設での接種

岐阜県の4月分供給のワクチンにかかる接種順位の考え方により、高齢者へのワクチン接種は、クラスターの予防的防止の観点から、まずは療養型医療施設の長期入院患者、高齢者施設の入所者、居宅サービス事業所の利用者を優先する。

なお、高齢者施設及び居宅サービス事業所の従事者は、原則、入所者及び利用者と同時期に接種する（高齢者施設の従事者における接種順位の特例）。

①土岐市の4月分のワクチン供給量

・2箱（195バイアル×5回×2箱=1,950回・975人分）

②対象施設（26施設）

施設の種類	施設数
医療型施設	1
養護老人ホーム	1
介護老人福祉施設	1
介護老人保健施設	2
サービス付き高齢者向け住宅	1
有料老人ホーム	11
地域密着型介護老人福祉施設入所者生活介護	1
認知症対応型共同生活介護	7
障害者支援施設	1

③接種開始時期

・4月中旬以降接種体制の整った施設から実施

④対象者数

入所者数	627人
施設従事者数	379人
計	1,006人

※供給量との関係で接種できない場合は、再度巡回接種日を設定又は医療機関接種で実施するなど各施設で対応する。

6. スケジュール

区分	2021年3月			4月			5月			6月			7月		
	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬	上旬	中旬	下旬
医療従事者				ワクチン接種 (県が調整)											
高齢者施設					ワクチン接種										
高齢者 (75歳以上)					接種券発送	●	ワクチン接種								
高齢者 (65～74歳)									接種券発送	●		ワクチン接種			
上記以外															

7. ワクチン接種体制

(1) 基本方針

- ・かかりつけ医による身近な医療機関での「個別接種」と「集団接種」の併用により実施する。
- ・国からのワクチン供給量が不安定であるため、まずは集団接種から開始し、ワクチンの供給が安定してから個別接種を実施する。
- ・接種期間は8か月以内（高齢者：3か月、その他：5か月）を目標とする。

(2) 個別接種

①実施方法

- ・予約開始後の具体的な接種開始日は各医療機関の運営方針による。
- ・2回の接種は、原則、同一医療機関で行うこととする。

②日程

5月24日から開始予定

③医療機関

約20か所を予定

④予約方法

各医療機関に電話等にて予約

(3) 集団接種

①接種会場

- ・主会場：セラトピア土岐・多目的大ホール
- ・サテライト会場：駄知体育館、妻木公民館

※主会場から遠い土岐市の南部地域について、被接種者の移動の利便性を考慮し、サテライト会場を設置

※サテライト会場は、高齢者のみが対象

②日程表（75歳以上）

5月11日から開始予定

	月	火	水	木	金	土	日
5月	10日	11日	12日	13日	14日	15日	16日
		セラトピア	セラトピア	セラトピア		セラトピア	セラトピア
	17日	18日	19日	20日	21日	22日	23日
		セラトピア	セラトピア	セラトピア		駄知	駄知
	24日	25日	26日	27日	28日	29日	30日
	セラトピア	セラトピア	セラトピア		妻木	妻木	
6月	31日	1日	2日	3日	4日	5日	6日
		セラトピア	セラトピア	セラトピア		セラトピア	セラトピア
	7日	8日	9日	10日	11日	12日	13日
		セラトピア	セラトピア	セラトピア		駄知	駄知
	14日	15日	16日	17日	18日	19日	20日
		セラトピア	セラトピア	セラトピア		妻木	妻木
	21日	22日	23日	24日	25日	26日	
	セラトピア	セラトピア	セラトピア		セラトピア		

・65歳～74歳、64歳以下の日程については、75歳以上の接種状況により決定する。

③接種体制

		火・水・木曜日	土曜日	日曜日
午前	受付時間			9時00分～ 11時30分
	接種時間			9時15分～ 12時00分

午後	受付時間	13時15分～ 15時00分	13時15分～ 15時30分	12時45分～ 16時00分
	接種時間	13時30分～ 15時30分	13時30分～ 16時00分	13時00分～ 16時30分
接種回数		接種者1人・2時間 当たり60回を基本と する。	接種者1人・2時間 30分当たり75回を 基本とする。	接種者1人・6時間当 たり200回を基本とす る。

※接種時間は、接種後の経過観察時間を含む。

④予約方法

(ア) 電話予約

- ・土岐市コールセンター 0572-56-7501
(フリーダイヤル) 0800-200-7550
- ・受付時間 毎日(土日祝含む) 9時～17時
- ・体制 6名(うち、1名は英語対応可)

(イ) インターネット

- ・市から送付する接種案内に掲載の二次元コードの読み取り、または市ホームページからアクセスし、予約画面から予約手続き

①接種券番号の入力 → ②予約者情報の登録 → ③会場の選択 → ④日時の選択

※登録されたメールアドレスへ予約内容をメールで配信する。

8. 接種券

①接種券の発送

- ・一斉送付の場合、予約時の混雑が懸念されるため、高齢者については①75歳以上、②65歳～74歳の2段階で発送する。
- ・接種券発送予定日

75歳以上	4月21日(水)
65歳～74歳	6月初旬
64歳以下	未定

※高齢者施設入所者については施設と調整し、随時、接種券を発送する。

②送付物内容

- ・接種券
- ・案内チラシA3

※予約開始日、接種開始日、集団接種会場、個別接種実施医療機関一覧を同封

- ・予診票2枚(2回分)

9. 相談体制

コールセンターを開設し、各種相談に対応

- ・開始日 令和3年3月26日（金）
- ・電話番号 0572-56-7501 フリーダイヤル 0800-200-7550
- ・受付時間 毎日（土日祝含む） 9時～17時
- ・体制 6名（うち、1名は英語対応可）
- ・内容 ワクチン接種に関する相談、集団接種の電話予約受付

10. ワクチンの運用

①接種に用いるワクチンの特性

	ファイザー社
接種回数	2回（21日間隔）
保管温度	-90℃～-60℃
バイアル開封後の保存条件（温度、保存可能な期間）	（冷蔵庫で解凍する場合は、解凍及び希釈を5日以内に行う） （室温で解凍する場合は、解凍及び希釈を2時間以内に行う） 希釈後、室温で6時間
1バイアルの単位	一般的な針シリンジを用いると5回分/バイアル
最小流通単位（一度に接種会場に配送される最小の数量）	195バイアル （一般的な針・シリンジを用いると975回接種分。特殊な針・シリンジを用いると1,170回接種分。）
備考	・医療機関では、ドライアイス又は超低温冷凍庫で保管 ※医療機関でのドライアイス保管は10日程度が限度 ※最大5日間、追加で冷蔵庫保管可（2～8℃） ・-25～-15℃に移し、-25～-15℃で最長14日間保存することができる。なお、1回に限り、再度-90℃～-60℃に戻し保存することができる。いずれの場合も有効期間内に使用すること。

②超低温冷凍庫（ディープフリーザー）の配備

- ・4月7日に保健センターに1台配備済（10箱収納可能）
- ・6月中に保健センターに1台配備予定（8箱収納可能）

※停電等の有事に備えて非常用電源2台を確保する。

1 1. 副反応の対応

①接種前

- ・接種券の送付に合わせて、ワクチンに関する説明書（ワクチンの効果、接種不適合者、接種要注意者、接種後の注意点、副反応等）を同封する。
- ・持病のある方に、事前にかかりつけ医に相談するように周知する。
- ・広報、HP などの媒体を利用して周知する。

②接種後

- ・アドレナリン製剤等、救急処置に必要な物品や薬剤を準備する。
- ・有事に対応できるよう医師・看護師を配置する。
- ・速やかに治療や搬送を行うため、集団接種の日時や会場について、事前に消防本部に情報提供する。搬送については、通常の二次救急体制で対応する。
- ・会場内各所に副反応に関する注意事項を掲示する。

1 2. 救済

新型コロナワクチンの接種は、予防接種法附則第 7 条の規定に基づき、予防接種法第 6 条第 1 項の予防接種として行われるものであることから、同法第 15 条の規定に基づき、市は新型コロナワクチンを接種したことにより健康被害が生じたと厚生労働大臣が認められた者について、救済給付を行う。

1 3. 市民への情報提供

広報とき、市ホームページ、SNS、新聞折り込みチラシ、接種券送付の際に詳細情報を同封するなどして市民へ情報を周知する。